



広島県内議会トップ10公開 1位は三次市議会 中国地方最多 全国300位以内に7議会 「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は7月3日、2017年度「議会改革度調査」の広島県内ランキング上位を公開しました。

三次市を筆頭に議会全国300位以内に7議会がランクインしました。また、全国300位以内には届かなかったものの、広島市、坂町、安芸高田市がいずれも前年比でランクアップしており、今後のさらなる議会改革に期待が高まります。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼広島県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※広島県内は20議会が回答（回答率83%）

順位	議会名	総合順位	前年比
1	三次市議会	25	+27
2	呉市議会	55	-21
3	府中市議会	115	+21
4	東広島市議会	138	-33
5	広島県議会	180	+56
6	庄原市議会	234	-32
7	福山市議会	282	+36
8	広島市議会	-	-
9	坂町議会	-	-
10	安芸高田市議会	-	-

■TOP4 議会の特徴

- ・ **1位【三次市議会】** 地域の自治組織や高校生を対象に出前授業や意見交換会を実施するほか、議会改革の実行計画を議会基本条例とは別に作成。自治体計画の検証等も実施している。
- ・ **2位【呉市議会】** より「開かれた議会づくり」をすべく議会広報紙を発行。議会図書室に常駐の司書を配置し、レファレンスサービスの機能や公立・大学図書館との連携の取り組みも実施している。
- ・ **3位【府中市議会】** 視察内容を政務活動費と併せてインターネットないし紙媒体で報告している。また市内の中学生を対象にした質疑応答型の模擬議会も実施している。
- ・ **4位【東広島市議会】** 高校生の通学補助といった議会報告会での意見を政策提言として審議しているほか、ICTの取組みとしてタブレットを活用した電子資料による審議や電子採決を実施。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。（回答率74%）。2010年度から今回で8回目の調査となる。

※詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

☆ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>